

## 重要なお知らせ；ソフトウェアに起因する現象のご連絡

### SW1A形 Automation Organizer WindLDR

Automation Organizer に収録の WindLDR において、以下 2 件の現象を確認いたしました。対象製品をご使用のお客様は以下に記載している内容をご確認の上、ご対策くださいますようお願いいたします。

#### 現象一覧

No.	現象	現象修正バージョン	リリース日
1	ユーザー定義マクロに設定した命令にローカルデバイスが設定されている場合、シミュレーションを実行すると、実行結果が正しくない場合がある。	WindLDR Ver.8.24.0	2022年12月
2	ファンクション設定ダイアログで、[入力]の[アナログ入力]の列ヘッダをクリックすると、行がソートされ、不正なプロジェクトとなる場合がある。	WindLDR Ver.8.24.0	2022年12月

#### 対策方法

Automation Organizer Ver.4.4.0 に同梱される以下バージョンのソフトウェアで対応しております。

- WindLDR Ver.8.24.0

弊社ホームページより上記のバージョンまたはそれ以降のバージョンのインストーラ【システム統合ソフトウェア Automation Organizer アップデート版】をダウンロードし、インストールしてソフトウェアをアップグレードしてください。

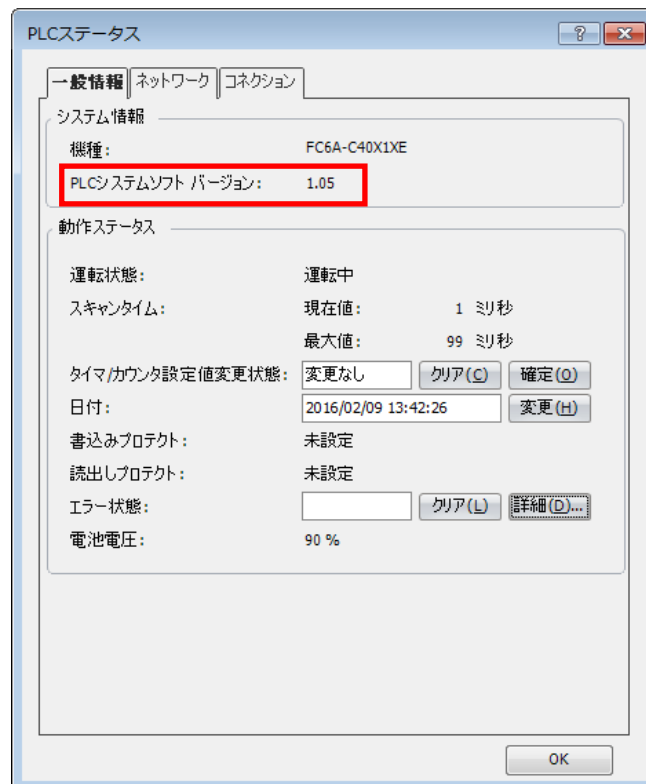
<https://jp.idec.com/RD/software/automation-organizer>



図序-1：ソフトウェア ダウンロード サイト

### システムソフトウェアのバージョン確認手順

お手元の FC6A 形 CPU モジュールのシステムソフトウェアのバージョンは、WindLDR の PLC ステータス画面でご確認いただけます。



図序-2：PLC ステータス画面

**No.1**
**【対象製品】**

- WindLDR Ver.8.13.0～Ver.8.23.0  
(Automation Organizer Ver.3.17.0～Ver.4.3.0)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページからダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

機種	形番
FC6A 形 MICROSmart	FC6A-C16*1*E、FC6A-C24*1*E FC6A-C40*1*E、FC6A-C40*1*EJ FC6A-D16*1CEE、FC6A-D32*3CEE

**【現象】**

ユーザー定義マクロに設定した命令にローカルデバイス (@0000～@0127) が設定されている場合、シミュレーションを実行すると、実行結果が正しくない場合があります。図 1 では DIV 命令の D1 に設定された @0001 に、正しくは 5 割る 2 の商「2」が格納され、@0002 に余り「1」が格納されるべきですが、実際はそれぞれ「1」、「0」が格納されます。

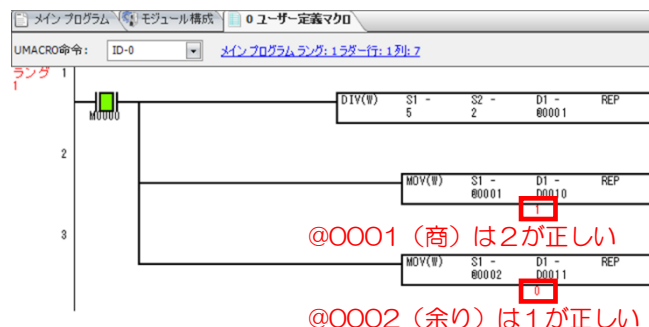


図 1 ユーザー定義マクロ

上記のような現象は、以下の命令で発生します。

IMOV、IMOVN、BMOV、NRS、MOV、NSET、ADD、SUB、MUL、DIV、SUM、MCDLS、WSFT、HTOA、ATOH、BTOA、ATOB、CVDT、DTDV、DTCB、TADD、TSUB、STOH、HTOS

**【暫定的な回避方法】**

モニタを実行するか、ローカルデバイス (@0000～@0127) を使用せず、PLC 本体のデバイスアドレスを使用してください。

**【恒久的な対策方法】**

Ver.8.24.0 またはそれ以降のバージョンの WindLDR を使用してください。詳細な内容は「対策方法」の項目を参照ください。

## No.2

### 【対象製品】

□ WindLDR Ver.8.6.1～Ver.8.23.0  
(Automation Organizer Ver.3.9.0～Ver.4.3.0)

製品形番：SW1A-W1C

※弊社ホームページからダウンロードしたソフトウェアも含まれます。

機種	形番
FC6A 形 MICROSmart	FC6A-D16*1CEE、FC6A-D32*3CEE

### 【現象】

ファンクション設定ダイアログの[入力]の[アナログ入力]で、AIO または AI1 のデータタイプが任意指定の場合、最大値、最小値、データ、またはステータス列ヘッダをクリックすると、図 2 のようにソートが行われ、AIO と AI1 の行が入れ替わります。

アドレス	フィルタ (回)	動作モード	データタイプ	最小値	最大値	データ	ステータス
AI1	10	0～10V DC	任意指定	10	4000	D8058	D8060
AIO	10	アナログボリューム	任意指定	0	1000	D8057	D8059

図 2 ソート後の状態

図 2 のように AIO と AI1 の行が入れ替わった状態で OK を押すと、不正なプロジェクトとなります。以降、再度ファンクションエリア設定ダイアログを開き、[入力]の[アナログ入力]が再描画されるたびに図 3 のエラーメッセージが表示されます。



図 3 エラーメッセージ

### 【暫定的な回避方法】

AIO と AI1 の行が入れ替わっている状態では、OK ではなくキャンセルを押してください。  
AIO と AI1 の行が入れ替わっている状態で OK を押した場合は、プロジェクトを保存せずに WindLDR を終了してください。

### 【恒久的な対策方法】

Ver.8.24.0 またはそれ以降のバージョンの WindLDR を使用してください。詳細な内容は「対策方法」の項目を参照ください。